

田植えの進捗状況 (5月20日現在概況速報) について

農業普及技術課 農業革新支援担当

各農業改良普及センターでは5月20日現在の田植えの進捗状況について一斉調査を実施しました。調査の結果及び栽培管理のポイントは以下のとおりです。

【調査結果】

- 1 5月20日現在、県全体の田植え進捗率は71%であり、直近3年とほぼ同じ進捗である。
- 2 地帯別の進捗率は、北上川下流が81%であり、まもなく田植え終期となる見込み。また、東部は61%、北上川上流は55%で田植え盛期に達しており、北部も25%で始期を迎えている。
- 3 22日以降は好天が続く予想であり、田植え準備も進んでいることから、おおむね適期内(5月15~25日)に、県全体が終期に達すると見込まれる。

表1 地帯別田植えの進捗状況 (5月20日現在, 各農業改良普及センター調べ)

地帯名	過年次同時期の 田植え進捗率 (%)				田植え時期								
	本年	H30	H29	H28	本年 (月/日)			平年 (月/日)			平年差 (日)		
					始期	盛期	終期	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期
北上川上流	55	60	37	52	5/16	(5/20)		5/16	5/21	5/26	0	(-1)	
北上川下流	81	81	76	81	5/9	(5/15)		5/10	5/15	5/22	-1	(0)	
東 部	61	66	52	73	5/12	5/17		5/12	5/16	5/23	0	+1	
北 部	25	13	7	10	5/19			5/20	5/24	5/27	-1		
県 全 体	71	72	62	70	5/11	(5/17)		5/12	5/17	5/23	-1	(0)	

注1) 平年値は平成21~30年の10カ年の平均値(地帯別作付面積による加重平均)

注2) 始期:10%終了、盛期:50%終了、終期:90%終了

注3) カッコ内は推定値(未確定市町村があるため)

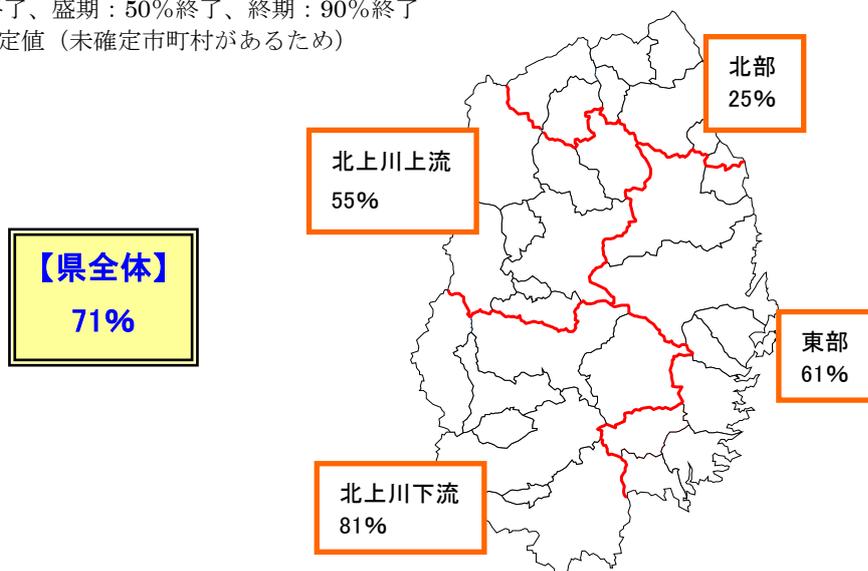


図1 地帯別田植え進捗率 (5月20日現在: 各農業改良普及センター調べ)

【栽培管理のポイント】

- 1 田植え作業は低温時や風雨の日を避け、できるだけ暖かい日を選んで行う。
- 2 田植え直後は、植え傷みにより苗の吸水力が低下しているため、活着するまでの期間は蒸散を抑えるよう、やや深めの水管理(葉先が2~3cm水面から出る程度)とする。
- 3 活着後は、分けつの発生を促進するため浅水管理(水深2~3cm)とし、水温や地温の上昇をはかる。ただし、気温が15℃以下の場合や強風時は、葉先が出る程度の深水管理とする(低温であっても、日照があり風のない日は、浅水管理とする)
- 4 かんがいは、気温と水温の温度差が少ない朝夕に行い、日中は水を動かさないこと。